



教育委員コラム

発行元
弟子屈町教育委員会
教育長 岩原 勝行
職務代理 金井 秀明
委員 菅原 誓之
委員 吉田 一徳
委員 宮田 昇子



北海道 弟子屈町
Teshikaga Town

弟子屈町教育委員会

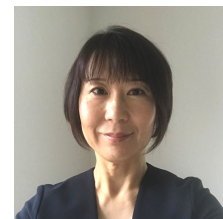
〒088-3292 北海道川上郡弟子屈町中央2丁目3番1号 弟子屈町役場
電話:015-482-2945 HP:<http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/>

教育委員リレーコラム

『豊かな学びで誇れる故郷に』

教育委員 宮田 昇子

10月から教育委員になりました宮田昇子です。
2017年まで10年間、町の広報紙「広報てしかが」の編集を担当していました。その後、地方紙の地域通信員を経て、現在はほぼ母親業に専念しています。



お話をいただいた当初は、高校生と中学生の母親であること以外「教育」について語れるようなことなど私にはないのでは、と思いました。ですが人生100年時代ともいわれる昨今、目まぐるしく変化していく時代の中で生涯にわたって学び続けることができるのであれば、その学びの形も、目的も、機会も、場も、今後ますます多様化していくと考えられます。そうした中、町の教育がより一層充実することで、小さなお子さんからお年寄りまで全ての方がより豊かな学びを得られるよう、微力ながらお手伝いができたら…と思いました。

私は本州の出身ですが、自分の故郷が今でも大好きです。弟子屈で生まれ、育ち、巣立ち、あるいは終の棲家とする方たちにも、弟子屈を好きでいてほしい、誇りに思ってもらいたいと思います。そうしたまちづくりにおいて、教育はあらゆる場面で関わり、欠かせないものだと感じているからです。

とはいえ、まだまだ未熟者。教育の分野は本当に多岐にわたっていて奥が深いと、就任早々改めて思い知らされています。皆さんのお力添えをいただきながら、それこそ学ばせていただきながら頑張っていきたいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

次回リレーコラムは菅原委員です。



教育あっちこっち情報



美留和小学校の学芸会

教育委員 金井 秀明

今年はコロナウイルスの影響で多くの学校行事が中止になってしまいました。そのような中でも感染対策を十分にとって美留和小学校で学芸会が開催されました。入場前に体温測定、手指消毒をして体育館に入りました。休憩時には体育館の扉を全て開放し、大型扇風機数台で強制換気をする徹底した感染対策でした。発表内容は児童全員での器楽合奏や歌が披露され、少人数ですがそのことを感じさせない大きな歌声が体育館一杯に響き渡りました。一輪車も観客席との間隔をとるためステージ上で行われ、狭い所ですが上手に演技を披露してくれました。劇は校長先生、教頭先生、教育実習生も加わり「寿限無寿限無…」と長いセリフを一回も間違わずに演技を披露してくれました。劇は校長先生、教頭先生、教育実習生も加わり「寿限無寿限無…」と長いセリフを一回も間違わずに演技を披露してくれました。



『奥春別小学校最後の学芸会』

教育委員 菅原 誓之

10月17日「奥春別小学校閉校記念学芸会」が行われた。コロナ禍の中での練習はきっと大変だったろうに、そんな事を一切感じさせない発表だった。当日は感染症対策を十分に講じ、座席の間隔確保や演舞間の換気などが行われ、例年の雰囲気とは違う学芸会であった。また、今年度で閉校すると言う事もあり、児童や先生、保護者や地域の方々にとっても、長い歴史に幕を閉じる最後の学芸会となった。帰り際『奥春別小学校ありがとう』の看板が目に入り、寂しさを感じた。11月28日には「閉校式典」が行われ出席する予定だったが、コロナウイルス蔓延悪化により、最少人数での式典となってしまった。



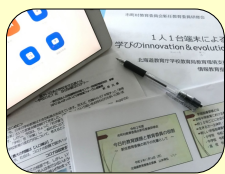
地域の子どもたちに生きる力を

教育委員 宮田 昇子

オンライン（リモート）授業、テレワーク、WEB会議…。コロナ禍においてごく身近なものとなりながら未経験だったこれらを、ついで体験することに…。オンラインで行われた市町村教育委員会新任委員研修会に参加しました。

研修では教育委員の役割や、コロナ禍でも学びを止めないための学校のICT化などについて講義いただき、大変有意義でした。中でも「私たちは未来を予測できない。子どもたちは、その未来を生きていく。そこに親の手は届かない」という講師の言葉が強く心に残りました。だからこそ、能力・志・美徳という「生きる力」を持った子どもを育てるのだと。

地域の子どもたちに、私たちは何をしあげられるのか、何をすべきなのか…。今回の学びを今後に生かしていきたいと思います。



「榎本教育長職務代理者が退任」

教育長 岩原 勝行

10月11日付けをもって、榎本悦子教育長職務代理者が任期満了により退任されました。榎本職務代理者は、平成16年10月12日に教育委員に任命され、その後、平成26年10月30日から教育委員長職務代理者、平成29年12月26日からは教育長職務代理者を務められるなど、4期16年にわたり本町の学校教育及び社会教育の振興発展にご尽力されました。

平成31年3月の定例町議会には、小林前教育長の急病により職務代理者として議会に出席されるなど、その任をお努めになりました。また、管内や全道の教育委員研修などにも積極的に参加され、教育行政の推進にご尽力されました。

最後の定例教育委員会議となった

9月29日には、離任式も行われ、教育委員一同から感謝の意を込め花束が贈られました。

本当に長い間ご苦労さまでした。



獅子舞

教育委員 吉田一徳

10月17日に奥春別小学校の最後の学芸会が行われ、コロナ禍でも生徒達の一生懸命さがとても伝わってくる学芸会だった。

最後は恒例の鑑別獅子舞が披露され、見事に獅子を操る低学年と、獅子を演じる高学年は素晴らしい出来だった。

獅子舞を見て、30数年前に仁多獅子舞をやっていたことを思い出した。

未だに仁多獅子舞の笛の音、太鼓のリズム、足の動きが脳裏に焼き付けている。



★ ★ 編集後記 ★ ★

榎本教育長職務代理が4期16年間の任期を終え退任されました。後任には金井委員が職務代理として任命されました。また新教育委員として、宮田昇子委員が拝命されました。どうぞよろしく願いいたします。

(菅原)